

第 15 次 6 月バージョンアップ項目

< 施工図 > 開発内容

1. (new)TH 材（東京製鐵鋼）が部材入力できるよう開発しました。
2. ベースタイプ 2 2 のジャストベース JeII 型を最新仕様に更新しました。
（「J300-12K」以外は末尾が「N」となる変更のみ）
3. (new)梁切断リストにて、階毎にページを分けて出力できるよう開発しました。
4. (new)伏図・軸図を、階（通り）を選択して作成できるよう開発しました。
5. (new) 梁単品図の部品構成表の項目が枠の数より多い場合に枠外に追加するよう開発しました。
6. (new)平面プレス一括修正の項目にシート形状変更が追加されました。
7. (new)梁上、柱上につく柱のジョイントに対応するよう開発しました。
8. (new)ベース作成にて、東京鉄鋼株式会社のスマートベース(H 形鋼、角形鋼管)がベースタイプ 24 に追加されました。
9. (new)耐風梁がダミーに対応できるよう開発しました。

< 胴縁 > 開発内容

1. (new)組立図の出力方式を一新しました。
2. (new)ピースの個別修正で連続変更機能が追加されました。
3. (new)ピース配置などの決定がより簡易的に行えるよう開発しました。

<施工図>

1. (new)TH材（東京製鐵鋼）が部材入力できるよう開発しました。

梁部材入力

梁タイプ

大 梁
小 梁
キャンティ梁
2次部材

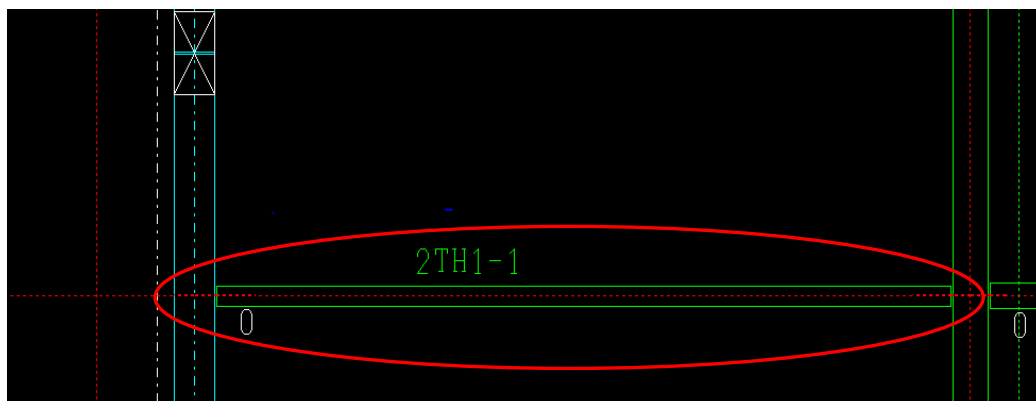
梁部材

符号	部 材	R	規 格
TH1	中央部 TH-200x100x6x12	8	SS400

材種一覧

1	: H
2	: B
3	: HY
4	: BH
5	: SH
6	: TH
7	: P
8	: 2C
9	: L
10	: C
11	: 2L
12	: 2[
13	: LL

	TH1	b		bB
2SL	TH-200x100x6x12	H-150		H-150x75x5x7
RSL		H-150		H-150x75x5x7



仕様の
 スプライス端部から
 ウェブカット
 基本設定 なし あり
 フランジ なし 刃落とし
 斜めカット 全度切り
 下フランジ両刃落とし
 ダイアミミ あり なし
 ガセットを曲げる

型紙出力 ガセット リブ

表示色
 0 変更なし 折れ梁設定

2SL 3613
 10
 6 G-17
 G2 H-500x200x10x16
 X1
 TH1 TH-200x100x6x12

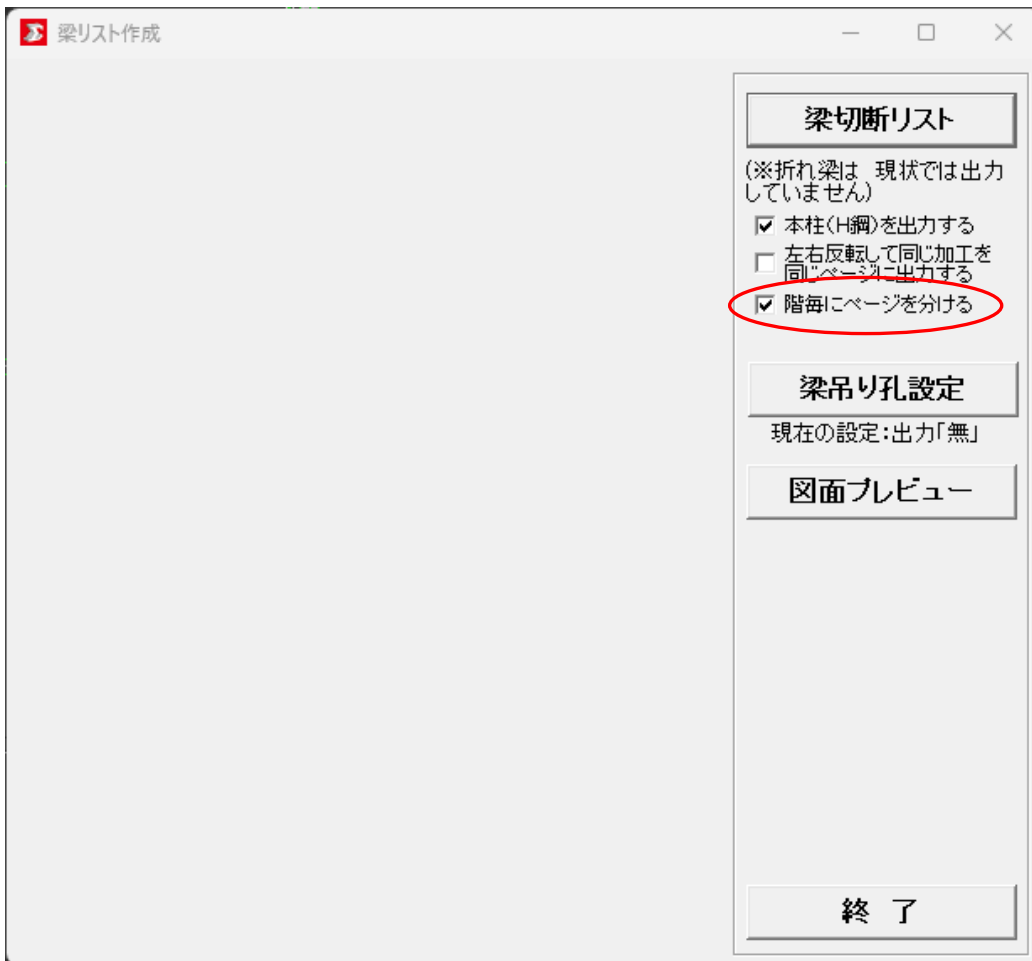
2. ベースタイプ22のジャストベースJe II型を最新仕様に更新しました。

(「J300-12K」以外は末尾が「N」となる変更のみ)

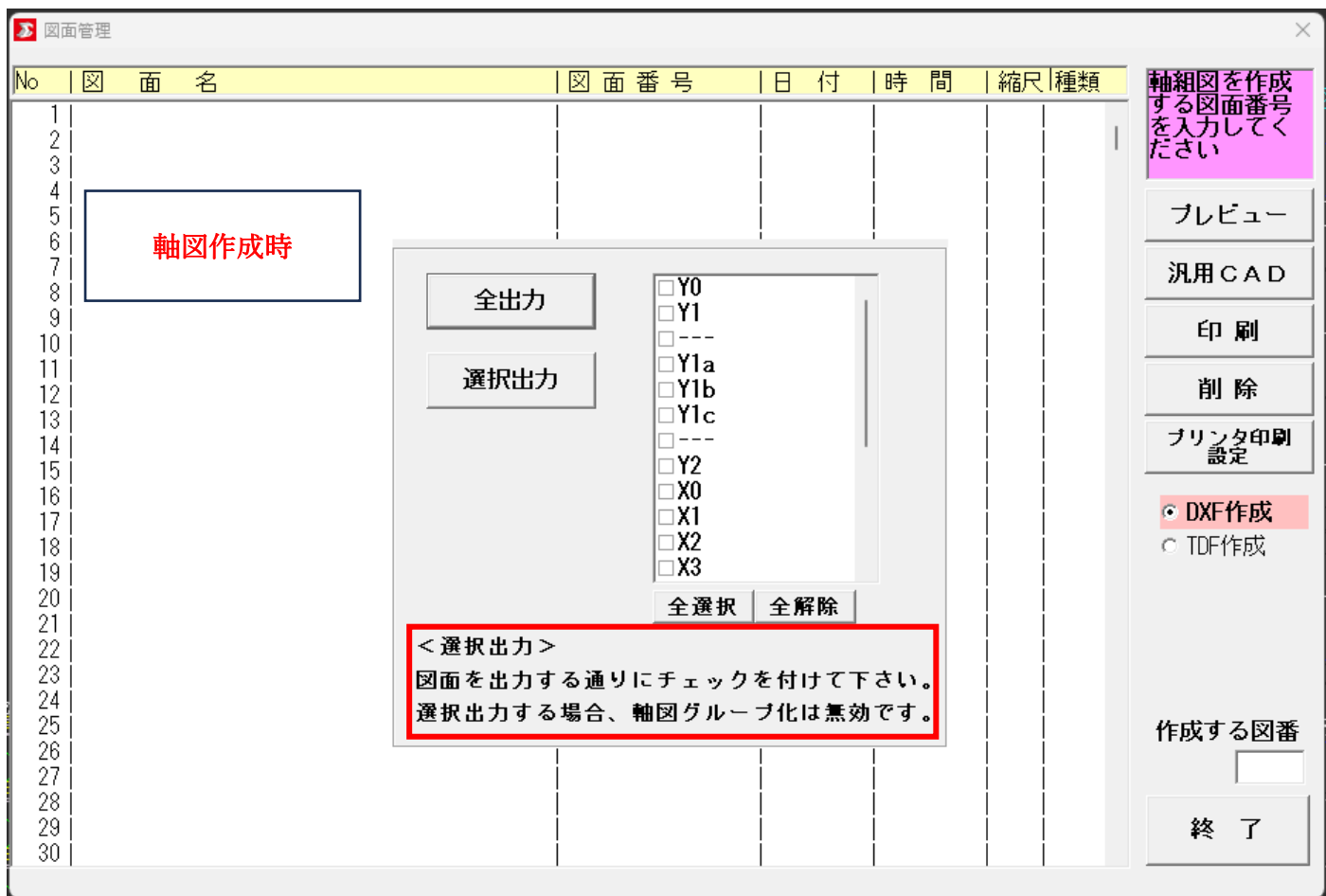
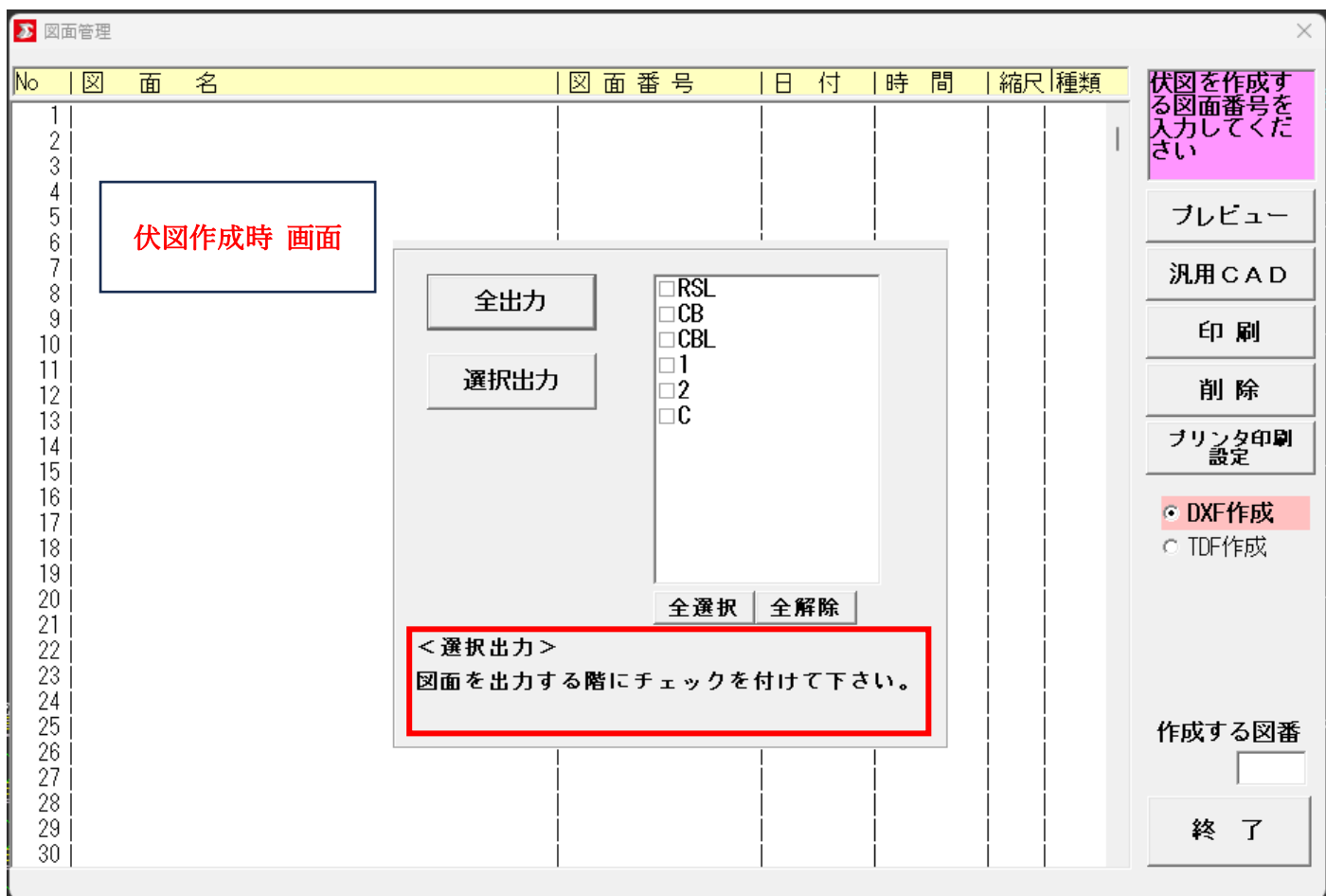
ベースタイプ		22	ベース名	
角 R		100	1	:J150-12K
左側		25	2	:J150-12N
右側		25	3	:J175-12K
上側		25	4	:J175-12N
下側		25	5	:J200-09K
板厚		16	6	:J200-09N
ボルト数		16	7	:J200-12K
ボルト長		250		
ボルト径		22		
穴径		22		

削除

3. (new)梁切断リストにて、階毎にページを分けて出力できるよう開発しました。



4. (new)伏図・軸図を、階（通り）を選択して作成できるよう開発しました。



6. (new)平面プレス一括修正の項目にシート形状変更が追加されました。

平面プレス一括修正 - 個別指定 (領域指定) - その他<シート形状> - 1~3 (1~2) の図を選択

個別指定 領域指定

選択数: 2

部材継手 取付位置 プレスシート その他

変更する項目にチェックを付けて下さい
*最初に選択したデータを初期値としてセットします。

補強リブ
 左 有 無 右 有 無

板厚
 左 9 右 9

ターンバックル
 左 右 無

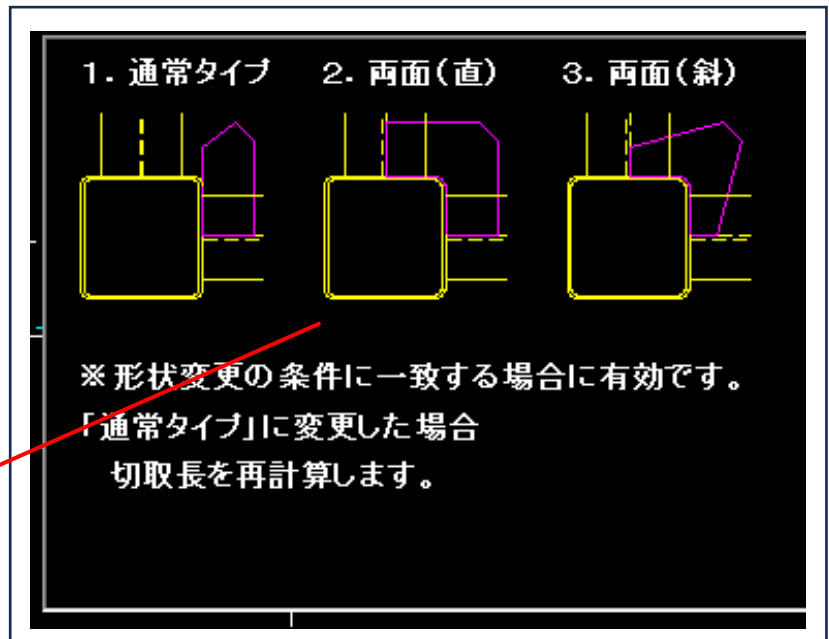
刃の向き
 背が上 背が下

納め方向
 ↓ ↑

シート形状 《柱がある場合》
 左 通常タイプ 右 両面(斜)

シート形状 《柱が無い場合》
 左 通常タイプ 右 通常タイプ

現在表示しているデータを修正します。



移動 拡大

F1:移動 F2:縮小 F3:拡大 F4:全体

個別指定 領域指定

選択数: 2

部材継手 取付位置 プレスシート その他

変更する項目にチェックを付けて下さい
*最初に選択したデータを初期値としてセットします。

補強リブ
 左 有 無 右 有 無

板厚
 左 9 右 9

ターンバックル
 左 右 無

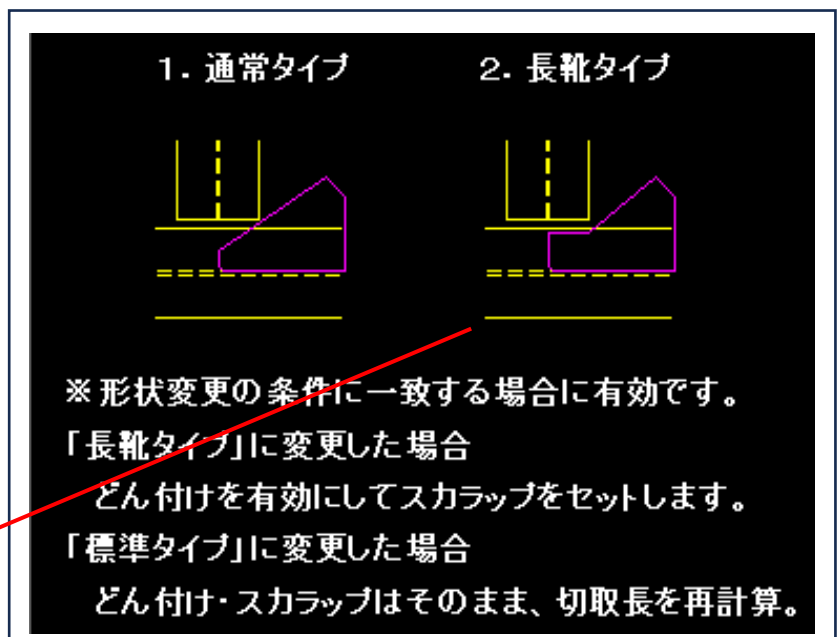
刃の向き
 背が上 背が下

納め方向
 ↓ ↑

シート形状 《柱がある場合》
 左 通常タイプ 右 両面(斜)

シート形状 《柱が無い場合》
 左 通常タイプ 右 長靴タイプ

現在表示しているデータを修正します。



移動 拡大

F1:移動 F2:縮小 F3:拡大 F4:全体

8. (new) ベース作成にて、東京鉄鋼株式会社のスマートベース(H形鋼、角形鋼管)がベースタイプ 24 に追加されました。

< H形鋼 >

ベース入力

符号 : ベースサイズ

B150 : S152504
 B175 : S704116M
 B200 : S202504
 B250 : S202504
 B300 : S352904
 B350 : S354108L
 B400 : S404112
 B450 : S454112L
 B500 : S504116
 B550 : S554116L
 B600 : S704116M
 B650 : S653816
 B700 : S703512
H1515 : H1515-2504
 H1717 : H1717-2504

柱部材サイズ: H-150x150x7x10

ベースタイプ 24

ベース名 H1515-2504

1 : H1515-2504
 2 : H1717-2504
 3 : H2015-2504
 4 : H2020-2504
 5 : H2517-2504
 6 : H2525-2504
 7 : H2525-2904

削除

角 R 0
 左側 155
 右側 155
 上側 155
 下側 155
 板厚 36
 ボルト数 4
 ボルト長 0
 ボルト径 25
 穴径 46

No	X距離	Y距離
1	110	110
2	-110	110
3	110	-110
4	-110	-110

ベース 複写 Enter 終了

< 角形鋼管 >

ベース入力

符号 : ベースサイズ

B150 : S152504
 B175 : S704116M
 B200 : S202504
 B250 : S202504
 B300 : S352904
 B350 : S354108L
 B400 : S404112
 B450 : S454112L
 B500 : S504116
 B550 : S554116L
 B600 : S704116M
 B650 : S653816
 B700 : S703512
 H1515 : H1515-2504
 H1717 : H1717-2504

柱部材サイズ: B-150x150x4.5

ベースタイプ 24

ベース名 S152504

1 : S152504
 2 : S172504
 3 : S202208
 4 : S202504
 5 : S252504
 6 : S252508
 7 : S253204

削除

角 R 0
 左側 155
 右側 155
 上側 155
 下側 155
 板厚 40
 ボルト数 4
 ボルト長 0
 ボルト径 25
 穴径 46

No	X距離	Y距離
1	110	110
2	-110	110
3	110	-110
4	-110	-110

ベース 複写 Enter 終了

9.(new)耐風梁がダミーに対応できるよう開発しました。

間柱耐風梁 - 耐風梁修正 - ダミー梁 - 決定

間柱、耐風梁配置

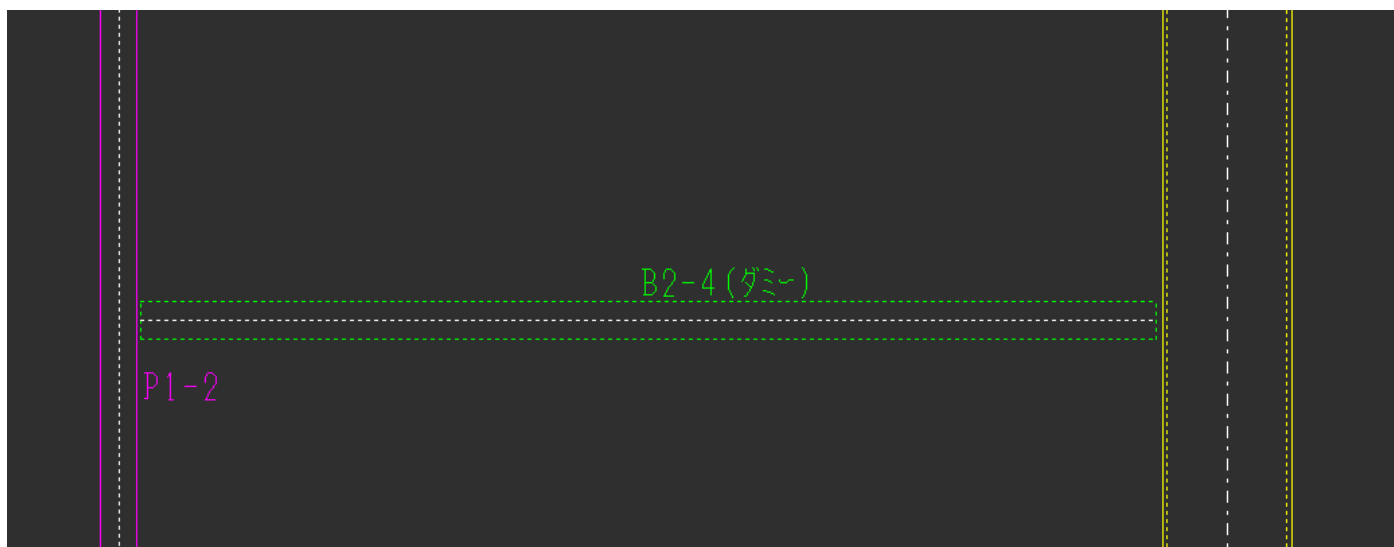
耐風梁	
梁符号	B2
高さ	1500
横使い	1
柱合せ	2
逃げ	0
クリア[左]	10
クリア[右]	15
ジョイント符号[左]	BJ1
ジョイント符号[右]	BJ1
合番	B2-4
納め	1
切り欠き	左 2 右 2

通常梁
 ダミー梁
表示色


間柱階複写
間柱EV配置
間柱EV修正
耐風梁配置
耐風梁修正
耐風梁削除

決定 終了

ダミーの耐風梁配置時には、端部のガセット・リブは配置されません。



<胴縁>

1.組立図の出力方式を一新しました。

ピースの配置方向をヒゲなど出すことにより、よりわかりやすく表現するようになりました。

旧バージョン

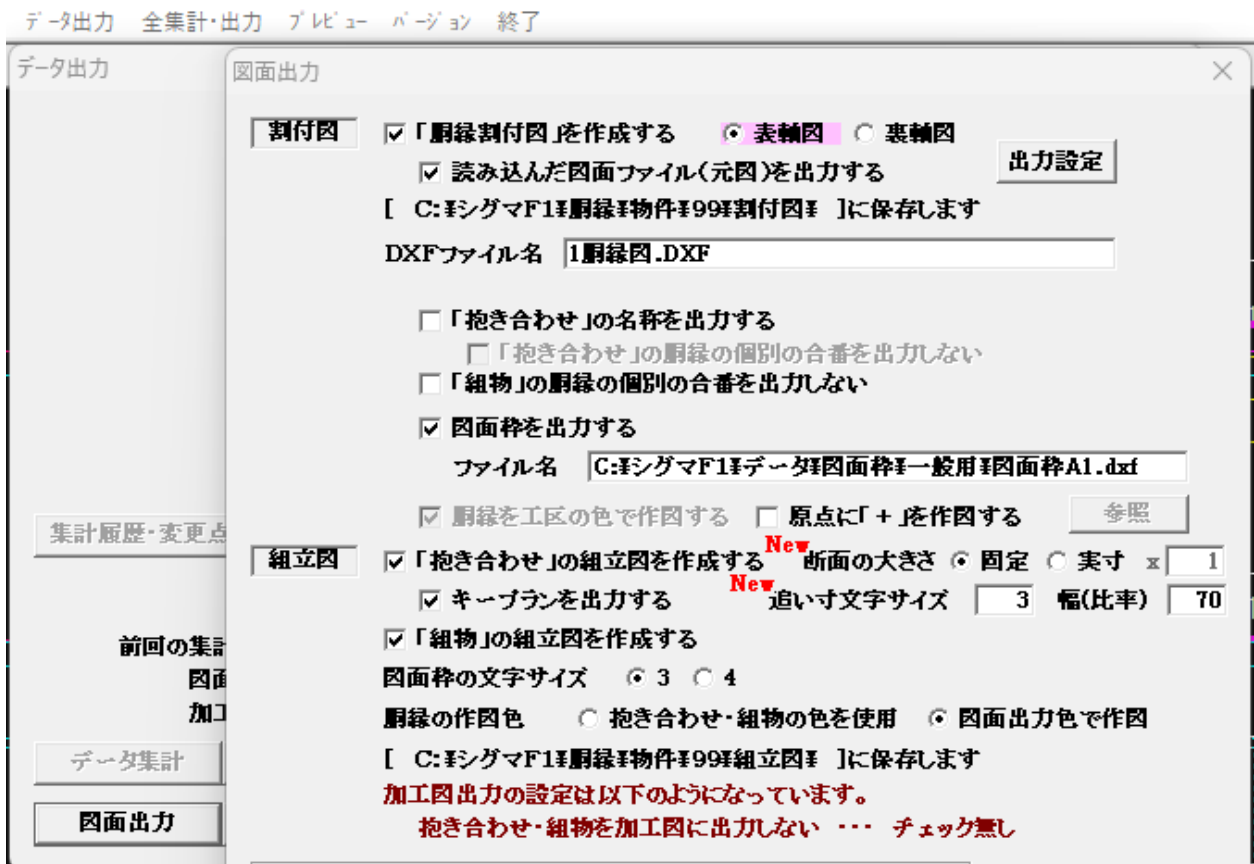


現バージョン

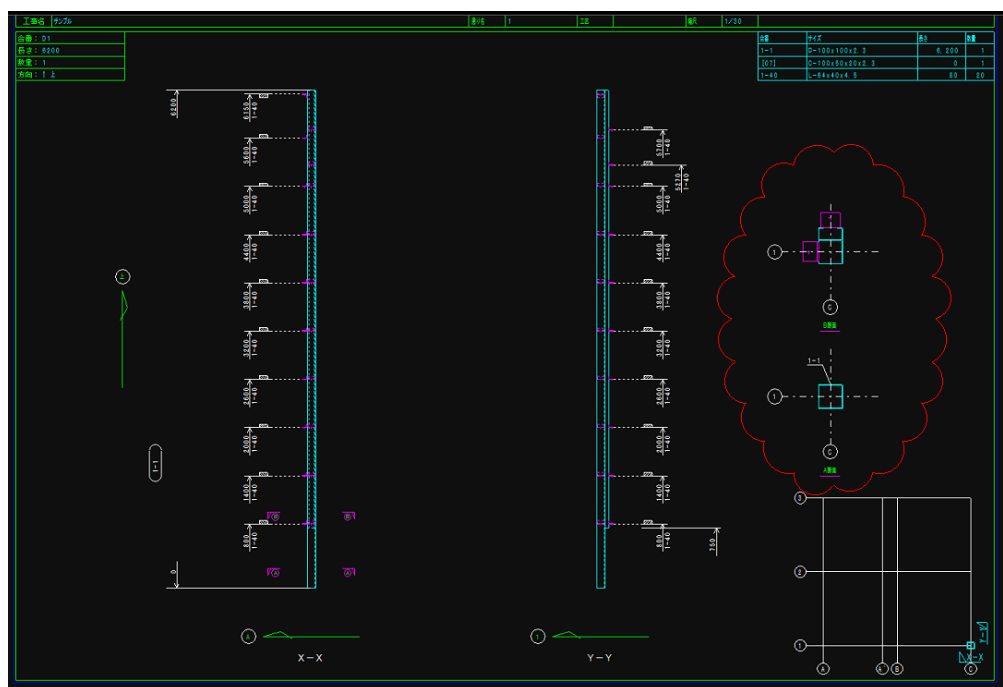


胴縁組立図のセクション断面が図面ごとに自動でサイズ調整出来るようになりました。

※ 操作手順:データ出力 - 図面出力 - 組立図断面の大きさ - 固定



セクション断面表示例(固定利用)



2. (new) ピースの個別修正で連続変更機能が追加されました。

※操作手順 : ピース編集-個別修正-有効-ピース選択-修正後決定-設定を複写したいピース上で左クリック

扇縁編集	開口編集	ピース編集
自動配置	手動配置	個別修正
一括修正	削除	マゲサ指定
ピース確認		

点	範囲
---	----

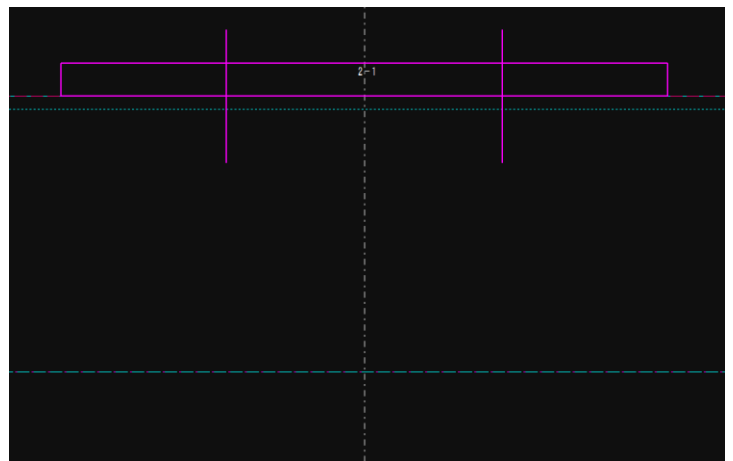
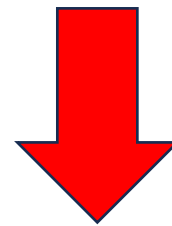
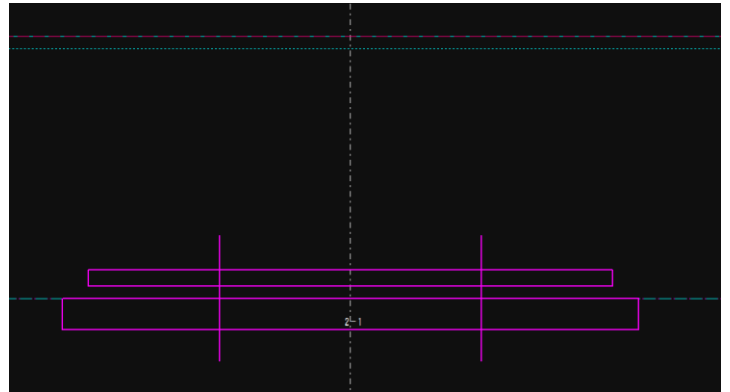
ピース符号
取付位置 下 上
 芯下 芯上
ピースの向き 下 上
ダブル(ピース)のクリア 0
ボルト反転 有 無
ボルト加工 片孔(角P)
 通しボルト C形鋼使用
プレート(ボルト)
 内 外 無
プレート(溶接)
 有 無
移動距離
取付寸法(奥行き方向)

選択数 [0]

選択したピースを表示しているデータに変更できません(左マウス)

有効 無効

※ピースの種類が違う場合は変更しません

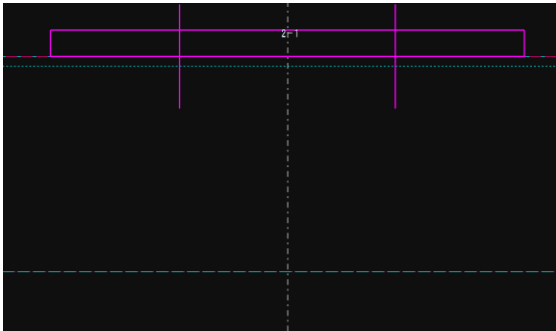


3. (new)ピース配置などの決定がより簡易的に行えるよう開発しました。

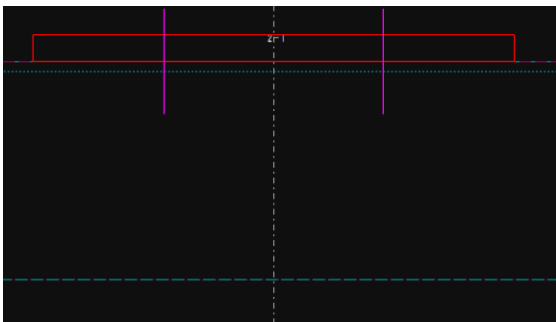
※ピースの自動配置などで使う、決定ボタンがマウスホイールの中央をクリックすることで行えるようになりました。

※操作手順： 1 個別修正 - 2 ピース選択 - 3 取付位置変更 - 4 ホイール

1



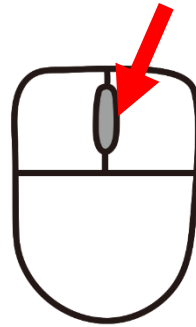
2



3

ピース符号	2
取付位置	<input checked="" type="radio"/> 下 <input type="radio"/> 上 <input type="radio"/> 芯下 <input type="radio"/> 芯上
ピースの向き	<input type="radio"/> 下 <input type="radio"/> 上
ダブル(ピース)のケア	0
ボルト反転	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
ボルト加工	<input type="radio"/> 片孔(角P) <input checked="" type="radio"/> 通しボルト <input type="radio"/> C形鋼使用
プレート(ボルト)	F2
	<input checked="" type="radio"/> 内 <input type="radio"/> 外 <input type="radio"/> 無
プレート(溶接)	
	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
柱芯からのスレ	0
取付寸法(奥行き方向)	
決定 中止	

4 マウスのホイールボタンをクリック



完

